





三苦三球会



この試合8奪三振奈多フェニックス今林勇太投手。



左中間へホームラン奈多フェニックス望月選手。



レフト前ヒットで追加点フ奈多フェニックス今林英二選手。



レフトへはじき返す奈多フェニックス西藤選手。



勝利投手の三苦三球会鮎川投手。



ライト前ヒットで追加点三苦三球会渡辺選手。



チャンス到来だったが・・・。



投打のヒーロー塚選手・鮎川投手。

### 青松園A 目が離せない試合展開！

ブルーマーリンズ 010001 2 中山●ー井上（広）

奈多サンデーズ 00111× 3 塚本○ー野々下

HR：井上（広）（ブルー）宮口（奈多サ） 2BH：中山、松菌2（ブルー）

盗塁：児玉（ブルー）山崎、砂場、塚本（奈多サ）

先制したのはブルーマーリンズ。二回表六番井上（広）選手が四球を選び出塁すると、続く七番中山選手の左中間を深くと破る打球は先制点に繋がる適時二塁打となり1点を先制する。このまま試合を優位に進めたいブルーマーリンズではあったが、二回裏には無死満塁を辛くも無失点で切り抜けるも三回裏、一死一三塁から奈多サンデーズ三番野々下選手の右前適時打で同点に追いつかれてしまう。サンデーズは四回裏に一死満塁から代打柴田選手の三塁強襲の適時打、五回裏には先頭の五番宮口選手の本塁打などで1点ずつ積み重ね序盤に捉えられなかったブルーマーリンズ先発の中山投手から2点のリードを奪うことに成功する。サンデーズ先発の塚本投手は先制を許したものの、その後は六回表にブルーマーリンズ六番井上（広）選手に本塁打を浴び1点差に迫られながらも持ち前の安定感抜群の投球で逃げ切り、奈多サンデーズが今期初勝利を手にした。（記事・写真：雁の巣ライナース 明瀬 旭）



ブルーマーリンズ



奈多サンデーズ



奈多サンデーズ先発の塚本投手。



ブルーマーリンズ 先発の中山投手。



三回裏、セーフティーバントのサンデーズ二番川原選手。



三回裏、同点適時打を放つサンデーズ三番野々下選手。



四回裏、勝ち越し適時打を放つ奈多サンデーズ代打柴田選手。



五回表、痛烈な二塁打を放つBマーリンズ三番松蘭選手。



五回裏、本塁打を放った奈多サンデーズ五番宮口選手。

### 青松園B 両軍合わせて四死球 26 個の乱戦を制した塩浜ジャガーズが開幕戦勝利！

塩浜ジャガーズ（1勝）0 1 1 3 1 1 16 内田○-竹尾

奈多クラブ（1敗）1 3 1 0 0 5 木下●、今林（賢）-安河内

HR：狩野（塩浜） 3BH：福富、吉田（塩浜） 2BH：木下（奈多）、竹尾（塩浜）

一年の休養を経て今年から復帰の奈多クラブと塩浜ジャガーズの開幕戦。奈多クラブは、今林（祐）監督を中心に若手の顔ぶれが揃い試合前から和気あいあいとしたベンチの雰囲気。一方、塩浜ジャガーズはベテラン水流監督が「今日は若手が少ないー（汗）」と悩みながらも選手達は試合前練習をしっかりと行っていました。塩浜ジャガーズの先攻で試合が始まります。一回表の塩浜ジャガーズの攻撃をダブルプレーも絡めて三者凡退に抑えた奈多クラブはその裏、立ち上がりの制球に苦しむ内田投手を攻め3つの四死球と安河内選手の犠牲フライで1点を先制するが、満塁の走者が残塁となり攻めきれなかった。ジャガーズも二回表に竹尾選手のタイムリー二塁打ですぐに同点とする。しかし二回裏の奈多クラブも四球・エラーなどで3点奪いすぐに勝ち越す。ここまでは両チームとも投手・野手がふわふわした中で奈多クラブが優勢に試合を運ぶ。大きく試合が動いたのが三回表の塩浜ジャガーズの攻撃。ボール球に手は出さずにこの回だけで9個の四死球と狩野選手のホームラン、福富選手&吉田選手の三塁打など打者二巡の猛攻で一挙13点のビッグイニングとなる。この攻撃で完全に塩浜ジャガーズに流れがいきま、最終回の奈多クラブの攻撃も「代打オレ！」の今林（祐）監督の好打も藤井三塁手のファインプレーでダブルプレーとなりゲームセット。両チーム合わせて26個の四死球が出た乱戦となったが、ボール球に手を出さずに好球必打で得点を重ねたジャガーズに軍配となったが、若手の多い奈多クラブも投手が落ち着き、投打が噛み合ってくれば脅威となると感じました。

（記事：和白新町パイレーツ 白岩 将義、写真：今村 慎太郎）



塩浜ジャガーズ



奈多クラブ



塩浜ジャガーズ先発 内田投手。



一回表、満塁での内田投手 VS 安河内選手。



三回表満塁で走者一掃スリーベースの福富選手。



三回表、スリーベースを放つジャガーズ吉田選手。



三回裏、奈多クラブ八番木下投手、意地の二塁打。